

# 乳がん検診



**問** 健康長寿担当  
マンモグラフィ検査を行います。注意事項をよく確認のうえ、お申し込みください。  
**費用** 2,000円 (生活保護受給者は無料)

- ▶ **対象**...40歳以上の女性で「奇数月生まれ」「前年度受診のない偶数月生まれ」「無料クーポン該当者」
- ▶ **定員**...9/25(日)130人・9/26(月)70人
- ▶ **場所**...保健センター(中央図書館前)  
無料クーポン該当者はイムス三芳総合病院(個別検診)などでも受診できます。(富士見市・ふじみ野市の医療機関も可)

**▼ 申込方法**  
健康長寿担当窓口・はがき・FAX・申込みフォームのいずれかで下記の必要事項を伝えて申し込み。  
**《はがき・FAXで申し込みする際の必要事項》**  
①件名「乳がん検診申し込み」②住所③氏名(ふりがな)  
④生年月日⑤日中連絡可能な電話番号⑥検査日の希望(第1希望のみ。ない場合は「希望なし」と記入)

**日時** 9/25(日)・26(月) 9:00~15:30

**申込み期間** 7/1(金)~31(日)

**▼ 申込時のお願**  
はがきの場合、締切当日の消印有効です。FAXの場合は締切日までの受付。申し込みは7月31日まで(締切厳守)。31日以降に抽選を行い、検診の1か月前までに受診券を郵送します。  
※申込みは1回につき1人分まで。  
※希望は日にちのみで、時間の指定はできません。  
※同一年度内に同じ検診を受けることはできません。  
※問診と検査は女性従事者が対応します。

- ▼ 検査ができない人等**
- ①妊娠しているまたは可能性のある人
  - ②授乳中の人
  - ③卒乳後おおむね1年以内の人
  - ④豊胸術をした人
  - ⑤胸壁に人工物が入っている人
  - ⑥乳房の手術後1年以内の人
  - ⑦検診バスへの移動に不安のある人



下記のイベント会場は全て中央図書館  
申込みは中央図書館へ(先着順)。

**みんなで楽しむ ビブリアバトル(無料・要申込み)**  
オススメ本の紹介対戦。参加者の投票でチャンプ本を決定!  
▶ **日時**: 7/28(木) 14:00~15:30 受付 13:40~  
▶ **対象**: 大人20人(うち発表者5人) ▶ **申込み**: 受付中 ※電話可  
▶ **共催**: みよし読書愛好会

**夏休み科学工作教室(要申込み)**  
宇宙ってどんなところだろう?〜地球や月や星の話と、おもちゃ作り〜  
▶ **日程**: 8/18(木) ①10:10~12:00 ②13:30~15:30  
▶ **対象**: 各回20人(町在住者) ①小学1・2年生 ②小学3~6年生  
▶ **内容**: ①光る星座シートと惑星ゴマ ②立体月齢早見盤と惑星ゴマ  
▶ **参加費**: 50円(材料費) ▶ **講師**: 木甲斐由紀氏(科学読物研究会)  
▶ **申込み**: 7/23(土) 10:00 から来館申し込み(本人・家族のみ) ※電話不可

**夏のおたのしみ♪ おはなし会(無料・要申込み)**  
親子で楽しむおはなし&紙芝居  
▶ **日時**: 8/21(日) 10:30~11:10 ▶ **対象**: 5歳~小学2年生 20人  
▶ **申込み**: 7/12(火) 10:00 開始 ※電話可

**夏のこわ〜いおはなし会(無料・要申込み)**  
怪談ばなし&紙芝居  
▶ **日時**: 8/21(日) 14:00~14:40 ▶ **対象**: 小学3年生以上 20人  
▶ **申込み**: 7/12(火) 10:00 開始 ※電話可

**夏休みは図書館を使おう!**  
小・中学生に読んでほしいおすすめの本や「自由研究に役立つ本」のコーナーを設置します。



# 図書館だより



**中央図書館** ☎ 258-6464  
開館時間 / 10:00~19:00 (土・日・祝 18:00まで)  
休館日 / 毎週月曜日・月末(土・日除く)  
**竹間沢分館** ☎ 274-1722  
開館時間 / 11:00~18:00  
休館日 / 毎週月曜日・月末(土・日除く)  
**配本所(中央公民館内)** ☎ 258-0050  
開館時間 / 9:00~22:00  
休館日 / 原則第1月曜日(中央公民館休館日)

※6/23現在、中央図書館・竹間沢分館・配本所は一部利用制限を設けて開館中。  
詳しくは中央図書館にお問い合わせください。  
※7/10(日)、竹間沢分館は臨時休館。

## 生誕100年 “水木しげると妖怪”の本 別置紹介中



一般書  
**『ゲゲゲの人生わが道を行く』**  
水木しげる / 著  
日本放送出版協会  
2010年7月発行  
請求記号 726 ミズ

『ゲゲゲの鬼太郎』の作者として知られる漫画家が、自らの人生や幸福哲学を語る。鳥取の自然の中でのんびり生まれ育つが、戦争がはじまると南方の激戦地に派兵。重傷を負うも原住民の生活に感銘を受ける。帰国後紙芝居作家などを経て人気漫画家に。夫人との対談も収録。

# はじめての離乳食(離乳食相談)

**おおむね1歳までの子どもと家族が対象**  
**問** 母子保健担当  
離乳食の疑問に答えます! お子さんと一緒に参加OK。  
▶ **日時**: 7/14(木) 9:30・10:00・10:30・11:00  
▶ **場所**: 保健センター 2階 調理室 ▶ **定員**: 各回2組  
▶ **対象**: おおむね1歳までのお子さんをもつ保護者  
▶ **申込み**: 電話・メール・FAXで①母の名前、②住所、③電話番号、④子の名前、生年月日、⑤メールアドレスを伝えて母子保健担当へ申し込み。  
※FAXとメールの場合は件名を「離乳食相談申し込み」に。 ※感染症の状況によりウェブ開催になることがあります。

# はじめて子育て講座「ほっとサークル」

**令和4年3・4月生まれの子どもと家族が対象**  
**問** 母子保健担当  
赤ちゃんとふれあいながら、子育てについて一緒に考えていきませんか。2回連続の講座です。  
▶ **日程**: 【1日目】7/20(水)・【2日目】7/26(火)  
▶ **時間**: 10:00~11:30 ▶ **定員**: 8組  
▶ **場所**: 藤久保公民館2階 和室(Zoomに変更の場合あり)  
▶ **内容**: ①ママ同士の交流会・三芳町紹介 ②リラックス講座  
▶ **持ち物**: 母子健康手帳、筆記用具、バスタオル、おむつやミルクなど赤ちゃんの使うもの  
▶ **申込み**: ①件名「子育て講座申込み」②母の氏名③住所④電話番号⑤子どもの氏名⑥子どもの生年月日⑦何番目の子どもかを記入して、電話・FAX・メールで母子保健担当まで申し込み。

# いもっこ体操再開(藤久保第5区第2集会所・竹間沢公民館)

高齢者を対象にした、筋力や歩行バランスを保つための体操です。※竹間沢公民館での参加は申し込みが必要。

会場	藤久保第5区第2集会所	竹間沢公民館 ホール
日時	8/8(月)~毎月第2月曜日 10:00~11:00	8/22(月)~毎月第4月曜日 10:00~11:30
申込み	申し込み不要(定員21人・当日先着順)	7/29(金)までに電話・FAX・窓口で申し込み(FAXの場合①氏名②連絡先③住所を記入)(定員50人・事前申し込み先着順) ※定員に満たない場合随時受付

# みよし歴史探訪

問 文化財保護課 ☎ 258-6655

れきしとくらしの 第十六回 茶葉を乾燥させるホイロ

「色は静岡、香りは宇治よ、味は狭山でとどめさす」。これは、狭山茶民謡「茶作り唄」の一節です。「茶の色は静岡茶が良い、香りは宇治茶、しかし味は狭山が一番だ」と各産地の良さを言いつつ、狭山茶が一番である自負を唄っています。

前回では、茶蒸しホイロと共に「蒸し」の工程について紹介しました。今回は「揉み」「乾燥」の工程で使われる民具の一つであるホイロについて紹介します。

ホイロとは、熱しながら揉むことで茶葉を乾燥させ、仕上げに火入れを行う作業台のことです。その構造は、底を狭めた台形の炉(長さ約180cm×幅約90cm×高さ約85cm)とジョタンと呼ばれる長方形の木の枠に和紙で底を作ったもの(長さ約160cm×幅約85cm×高さ約16cm)でできています。写真では、ブリキ製のホイロですが、その他にも作り付けの土製のホイロや鉄製のホイロがあります。

三芳町でホイロが使用された年代は、各家で異なります。製茶を営むとする農家では、昭和10年代から徐々に

機械化が進みました。副業として製茶をしていた農家では、昭和40年代までホイロを使用していました。

ホイロの使い方は、はじめに炉で炭を並べて火を焚きます。そして、上にワラをかぶせて燃やし、霧を吹いて消して灰にします。これを「衣掛け」といい、火を均等に当て、火持ちをよくすることができ、次に焚いた炉の上へ鉄製の棒と格子網を渡してから、ジョタンを載せ、その上に蒸した茶葉を入れて、揉みながら乾燥させます。

この「揉み」と「乾燥」は、茶葉づくりにとって大切な工程です。大まかに「揉み」と「乾燥」としてますが、その中に細かい工程があり、その際に使用された民具に「コクリ板」というものがあります。次回には「コクリ板」と共に「揉み」と「乾燥」の工程について紹介します。



▲ホイロ



▲ジョタン (和紙付)